

# 固体状廃棄物の種類毎の存在割合算出方法

本発明は、廃棄物処理・処分施設に搬入される固体状廃棄物の集合物を、細かなエリアに分けて、赤外分光センサによるリモートセンシング技術を利用してエリア毎に廃棄物の種類を特定し、種類毎の全体量に対する存在割合を定量的に算出する方法に関するものである。この技術は、特に廃棄物処理・処分施設の運用効率向上に有用である。

**【発明者】**

**【住所又は居所】** 神奈川県川崎市川崎区貝塚一丁目4番15号 株式会社環境地質内

**【氏名】** 大野 博之

**【発明者】**

**【住所又は居所】** 福岡県大野城市白木原3丁目5番11号 財団法人日本環境衛生センター西日本支局内

**【氏名】** 八村 智明

**【発明者】**

**【住所又は居所】** 福岡県大野城市白木原3丁目5番11号 財団法人日本環境衛生センター西日本支局内

**【氏名】** 宮原 哲也

**【特許出願人】**

**【住所又は居所】** 神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6

**【氏名又は名称】** 財団法人日本環境衛生センター

**【特許出願人】**

**【住所又は居所】** 神奈川県川崎市川崎区貝塚一丁目4番15号

**【氏名又は名称】** 株式会社環境地質